



クラスの様子【7月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『水に親しみ夏ならではの遊びを楽しむ。』

梅雨のジメジメした蒸し暑い毎日ですが、子どもたちは毎日元気に登園してきて朝の身辺整理に取り組んでいます。この頃、習慣となってきた自分でやろうという意欲が高まっています。排泄のズボンの上げ下ろし、食事では自分でスプーンやフォークを使って食べるなど一人ひとりでできることが増えています。自分のやりたいことを見つけ集中して遊んだり、製作のお絵描きや夏まつりの風鈴づくりにも喜んで参加しています。先月は生き物に興味を示し、おたまじゃくしの変化を観察しにお散歩にでかけました。足が出てきて手が出て飛び跳ねる姿になっていく自然の生きる力を感じてきました。その姿を真似してジャンプして表現したり、雨の日にはしずくの感触や雨の音などにも気づき、“なんのおと？”と耳を澄ませて聞き入りました。生活の中で、身の回りの環境に関心を持ち五感を豊かにしていきたいと思います。これから本格的に始まるいろいろな水遊びを通して夏ならではの楽しさをみんなで味わい、体調面には今後も気をつけながら暑い夏をますます元気に過ごしていきたいと思います。(矢下)



うさぎくみ 今月の目標

『友達や保育士とかかわる中でいろいろな体験を楽しむ。』

だんだんと暑い日が続く夏ならではの水遊びをしたり、涼しい日には虫探しなどを楽しんでいます。最近では幼児棟に行きお兄ちゃん、お姉ちゃんと午前中だけ遊びに行く機会も増え、一緒に遊んだり、おあつまりに参加したりそれぞれにいろんな経験をしています。お昼寝の時にあつまりで覚えた手遊びを小さな声で何度もしながら眠っていく姿がとても印象的でした。お兄ちゃん、お姉ちゃんの様子をしぜんと自分の目でみて学ぶという体験は大切だと感じました。またお手伝い保育も来てもらって「今日は〇〇くんが来てくれる」と楽しみに待つ子もいます。言葉には出さなくてもとても嬉しそうな表情をみせている子もいます。また担任以外の保育士や、いろんな人と会話をして関わる経験も大事だと子ども達をみて感じました。夏ならではの遊びを体験し一人一人の思いを大事にしながら、みんなで楽しく過ごしていきたいと思います。(石田)



以上児 今月の目標

『プールを通して夏ならではの遊びを楽しむとともに、衣服の着脱など自分でしてみようとする気持ちを持つ。』

6月はお部屋のゾーンが変わり、それぞれのゾーンに興味を持ち、遊びに集中できるようになってきています。つみきゾーンでは友だちと協力してつみきを使って高く積み上げたり、恐竜や動物のおうちを作って遊び、製作ゾーンではぬりえやお絵描き、紙飛行機づくりなどをする中で、紙の使い方など子どもたちとルールを考えながら遊んでいます。ほかにもゲーム・パズルゾーン、表現遊びゾーン、伝承遊びゾーンなど自分の好きな遊びを見つけ過ごしています。また、子どもたちの興味関心や姿に合わせて、ゾーンを工夫していければと思っています。徐々に夏の暑さも感じられる日も増えてきて、園庭で水遊びをし、手や足に水をかけて冷たさを感じたり、お友だちや保育士と水をかけ合って楽しんでいます。その中で衣服の着脱をする機会も増えてきており、自分のことは自分でしようとしたり、自分のものをしっかりと管理できるよう、一つひとつ丁寧に伝えながら進めています。これからプール遊びも始まるので、繰り返し伝えていき、身につくようになっていってほしいと思います。(平塚)

